

いまじゅく C コミュニティ だより

発行 / 今宿地区コミュニティ推進協議会

事務局 / 今宿公民館 TEL 22-8877

発行責任者 / 広報部長 石丸 栄

新年のご挨拶

今宿地区自治会連合会
今宿コミュニティ推進協議会 会長 川本一夫

今宿地域のさらなる発展を
目指して温かいつながり
を更に深めよう

新年あけましておめでと
うございます。

平成五年を迎えて、地区住
民の皆様方へ心より新春の
お喜びを申し上げます。

昨年は、国際的に不況構
造の中、盛大にオリンピッ
クが行われ、世界中に明る
い話題もありましたが、國
内では、佐川急便事件や米

今宿地区のみなさん、新年明
けましておめでとうございます。

皆様方には、平素から交通
安全活動はもとより警察活動
各般にわたり、深い理解と
協力を賜っていますことを、
心からお礼申し上げます。

さて、近年における「くる
ま社会」のめまぐ
るしい進展に伴う、
道路交通の混雑・
過密化に加え、道
路を利用するドライ
バー、歩行者の

**年に
頭た
か
て
交通事故に遭わない起こさない
みんなでもどう防衛意識**

徳山警察署長 乗安久史

が、複雑に絡みあって、全国
では、平成四年中交通事故に
による死者数が、昭和六十三年
以来五年連続して一万人を越
え、また山口県下においても
昭和五十年以来十七年ぶりに
最悪の死者数二〇〇人を記録

問題等が議論され、多事多
難の一年がありました。

一方、今宿地区におきま
しては、公民館が全国優良
公民館として文部大臣表彰
を受けました。このことは、
私どもが日常進めておりま
す「ふれあい」を基本とす
るコミュニケーションづくりと
同和教育の推進が評価され
たものと理解しております。

また、住民の皆様方のご
理解のもと、住吉中学校の
校舎改築等、教育施設の充
実や、環境整備の一環とし

するなど、極めて厳しい情勢
にあります。

今後、このような悲惨な交
通事故を一件でも無くすため
には、市民一人ひとりが、正
しい交通ルールとマナーを身
に付け実践されるとともに、
お互いが「交通事故に遭わな
い」という想いを抱いて、
運転者、歩行者、自転車の

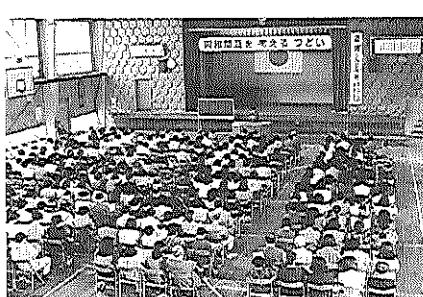
意識をもたれ、特に子供さん
やお年寄りなどの交通弱者に
対しては、思いやり、譲り合
っていくことが極めて大切なこ
とだと思います。

警察といったとしても、こ
のような厳しい交通情勢を踏
みます。

て各公園の改修も着々と進
んでおります。環境が整備さ
れ、都市化が進む中、他
人は極力関わりたくない
といった意識を持つ人も増
加傾向にある」とも否めな
い事実です。

本年は酉年。二十一世紀
に向かって大きく羽ばたく
年にするためにも、今宿の
住民同士の温かいつながり
を更に深め、皆様とともに
地域の発展に尽くして参り
たいと思っております。

今後とも、皆様方のご理
解ご協力をお願い申し上
げるとともに、皆様方のご
健勝をお祈り申し上げまし
て、新年初頭のご挨拶と致
します。

▲今宿地区一同和問題を考えるつどい
(H4.10.24 住吉中学校)

あなたの一步で 偏見・差別をなくしましよう

◆ 感想文 ◆

「岐路に立つ」の資料を読
んでいるうちに、私の同級生
の悲しい死を思い出しました。
いろんな思いを胸に抱いて、
二十一才の若さで亡くなりました。
した。やはり差別のことで
いろいろ悩んでいました。も
う一人の同級生は中学二年で
他の学校へ転校しました。せっ
かく、友達になれたのにと話
すと「あなたはいいね」と言
いました。その時はその意味
がわからず、結婚して初めて
転校の理由を聞かされた時、
差別の残酷さにお互い泣いて
しまいました。思い出す度に
胸が痛みます。今も変わらな
い友ですが、ずいぶん思い惱
んだことではなかたでしょ
うか。早く同和問題がなくな
るよう、友の死が無駄になら
ないように願っています。

同和問題の解決は、今宿地
区住民一人ひとりの課題です。

戦後、同和問題が不合理な差
別で、最も重大な社会問題で
あることが明らかにされ、以
来その解決、解消に向けて学
校教育、社会教育によって熱
心にすすめられてきておりま
す。

しかし、「部落差別はもう
無い」「知らない人に教えな
くともいい」と言った、消極
的で否定的な声がまだ一部に
あることは残念なことです。

今後もさらにお互いが正し
く同和問題を認識し、偏見や
差別をなくしていくことが、
今宿地区を「豊かで、明るく、
住みやすい街」にしていく上
で大切であると思います。

以下の文章は、昨年十月二
十四日住吉中学校で行われた
『同和問題を考える集い』の
際、授業参観後に中学校三年
生保護者から寄せられた感想
文です。

全国優良公民館表彰 今宿公民館が受ける

昨年の11月2日文部省で、今宿公民館が優
良公民館として文部大臣表彰を受賞しました。
この賞は、全国でもわずか37館のことです。
私たちの公民館が受賞出来ましたことは、今
宿の皆様の生涯学習に対する熱心な取り組み
の結果だと思います。

皆様と共に喜びたいと思います。



▲表彰状を手に吉川公民館長

思ひやり — つづつながる 心の輪

今宿小学校児童標語入選作品(六二二)能勢陽子

